



# 令和4年度 福井市一乗小学校スクールプラン

## 【福井市学校教育目標】

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

## 【福井市教育方針】

学をつなぐ・未来につなげる

## 【足羽一中校区教育研究主題】

地域とともに育む子どもたちの未来

## 学校教育目標

人間性豊かに、たくましく生きる子の育成

## 研究主題

「対話」を通して、自らの考えを深める子をめざして  
～「聴く」活動に重点を置いて～

## 【児童の実態】

- 明るく元気で素直。
- 人前で話すことに抵抗がない。
- よく働き、よく運動する。
- 将来の具体的なモデル不足で見通しが持てない。

## 【保護者・地域・教職員の願い】

- 失敗を恐れず、夢や目標を持って、様々なことに活動して欲しい。
- たくさん読書をしてほしい。
- 地域を愛し、大切に作る子になって欲しい

## 深く考える子の育成

- 聴く力を高めることに重点を置き、対話力の向上と深い学びを目指した授業づくり
- 読書活動やスピーチ活動などによる表現力の向上

### <具体的取り組み>

- ・「問い返し」を工夫し、児童の「聴く力」を高める工夫。
- ・ICTの活用や、課題設定の工夫と振り返りの充実
- ・読み聞かせや、委員会などによる読書意欲を高めるための工夫。

- ・授業はよくわかる(75%)
- ・授業中、相手の話の内容を理解しながら聴く(55%)
- ・進んで読書をしている(50%)

## 進んで取り組む子の育成

- 地域の自然・人・文化・歴史を活用し、他校の児童や大学生、地域の人々との体験交流活動を通してのキャリア形成
- 自らの健康や安全について、考え行動しようとする態度の育成

### <具体的取り組み>

- ・児童会活動、生産体験活動、朝倉氏遺跡探究活動などに児童が主体的に取り組む場の設定
- ・目や歯の健康、SNSの利用について考える場の設定
- ・パワーアップタイムや業間を活用した体力作り

- ・自分は将来の夢や目標を持っている(75%)
- ・役割を自覚し進んで仲間と協力して活動ができる(65%)
- ・自分で目あてを決め、進んで歯みがきやメディアコントロールに取り組むことができる(80%以上)

## 思いやりのある子の育成

- 生命、人権を尊重し、お互いのよさを認め共に活動できる仲間づくり

### <具体的取り組み>

- ・生命尊重と人権、思いやりを中心とした道徳の授業研究の推進
- ・縦割り班活動や、他校との交流を通しての多様な人間関係を育む集団の育成
- ・地域の自然・人・文化・歴史を活用した体験交流活動の推進

- ・道徳で自分の考えを深めることができた(80%)
- ・相手の立場に立った、言動をすることができる。(65%)
- ・みんなで何かをするのが楽しい(90%)

## 地域とともに学ぶ学校

- 地域や保護者、各団体などと連携とともに活動する体験活動の推進
- ホームページ、学校だよりなどを活用した積極的な情報発信
- PTAと連携した学校行事の推進

### <具体的取り組み>

- ・地域の特性を生かした生産体験活動、朝倉氏遺跡探究活動や行事などで地域や保護者と協働する。
- ・学校だより、ホームページなどでの情報発信や児童のPR活動を積極的に行う。

- ・授業や行事等教育活動の公開が十分(65%)
- ・地域の素材や人材を生かした活動を行っている。(65%)
- ・郷土福井を大切にしたい。(80%)

### <業務改善>

- ・会議時間の短縮
- ・カリキュラムマネジメントの推進
- ・校内整備の推進
- ・業務推進日の活用

※評価指標の数値は、全て「あてはまる」の割合